

はじめに

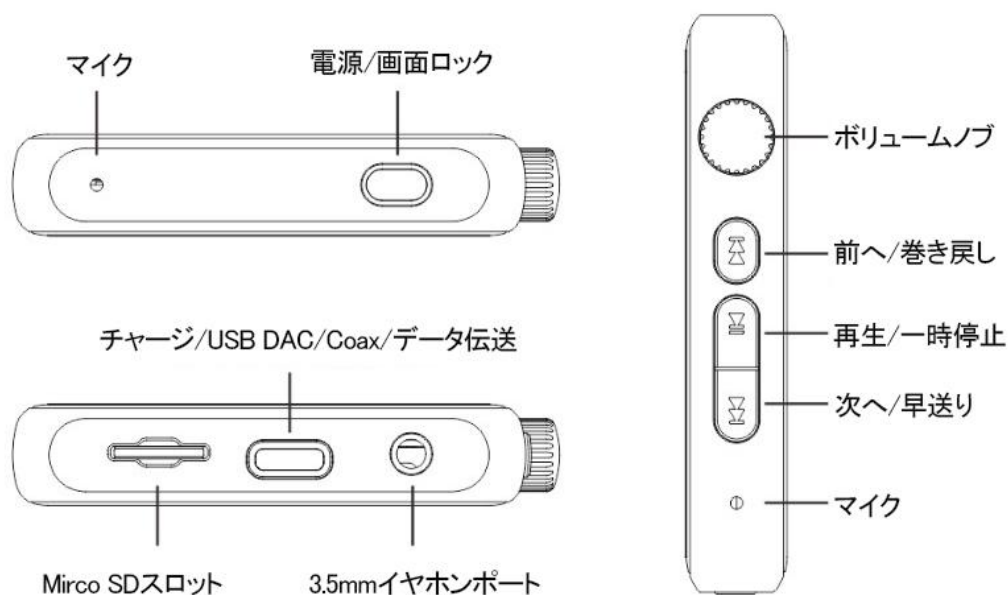
このたび、ポータブルデジタルオーディオプレーヤー HiBy R2 II をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

R2 II をご活用いただくために、このユーザーガイドでは R2 II の機能や使い方についてご紹介いたします。

所有された最初の数日間は、十分にお読みください。

HiBy R2 II は、DSD、DXD、WAV、FLAC、MQA、ALAC、APE、WMA lossless/lossy、AIFF、AAC、MP3、MP2、Ogg Vorbis、その他のロスレス/ロスの音楽フォーマットに対応された高性能、高忠実度のデジタルオーディオプレーヤーです。

ボタンおよびポート



タッチコントロール: 画面は IPS マルチタッチスクリーンで、サイズは 2.45 インチ、解像度は 480*360 です。

電源ボタン: 電源がオフの状態では 2 秒間長押しすると電源オン。電源がオンの状態で長押しすると電源オフ。電源がオンの状態で短く押すと、画面をオンとオフに切り替えることができます。

マイクロ SD カード: R2 II には、音楽の保存に外部のマイクロ SD スロットが搭載されており、最大 2TB までのマイクロ SD カードを挿入することができます。マイクロ SD カードを初めて挿入する場合やカードを交換する場合は、データベースをスキャンする必要があります。R2 II をカードリーダーとしてコンピュータに接続する場合、楽曲を転送した後に「安全に取り外せます」のポップアップが表示されるまで、USB ケーブルを抜かないでください。

マルチカラー LED: サンプルレートに基づいて色が変わります。

レッド: 充電中

イエロー: 32k~84k

アクア: 64k~192k

オレンジ: ≥352.8k

ホワイト: DSD64~256

グリーン: MQA

ブルー: MQA スタジオ

マゼンタ: MQA レンダリング

USB Type C ポート: USB DAC/データの転送/充電/同軸デジタル出力用。

3.5mm ヘッドフォンポート: CTIA 規格ヘッドセット用。インライン・リモートには対応されていません。

HiBy Music アプリ

HiBy Music アプリは、WiFi ミュージック転送や HiByLink のリモートコントロールなど、さまざまな機能を提供しています。WiFi ミュージック転送機能を使用すると、スマホ、コンピュータ、タブレット上の曲を共有 WiFi 経由で R2 II に送信することができます。また、HiByLink のリモートコントロール機能を使用すると、R2 II をスマートフォンで制御することができます。スマートフォン上で曲を変更したり、曲を選択したり、曲の管理をしたりすることができます。

USB DAC

R2 II を USB DAC として使用するには、システム設定で「USB モード」を「オーディオ」に設定し、付属の USB データケーブルでコンピュータに接続する必要があります。

Bluetooth サウンドカード

R2 II を Bluetooth サウンドカードとして使用: USB → R2 II → Bluetooth ヘッドフォン; R2 II を USB DAC として使用する場合、Bluetooth ヘッドフォン/スピーカーを使用して音楽を聴くこともできます。LDAC 96kHz 及び最大 192kHz の UAT をサポートされています。

デジタルソース(Bluetooth 入力の場合)

Bluetooth オーディオ→R2 II→USB オーディオ。Bluetooth オーディオでスマートフォンなどに接続すると、R2 II は高音質のデジタル・オーディオにもなります。同軸デジタル出力、または USB オーディオ出力に対応、LDAC 96kHz、最大 192kHz の UAT をサポートしています。

デジタルソース(WiFi 入力の場合)

Android システム上で DLNA (BubbleUPnP などのアプリ) 或いは iOS システム上で AirPlay (システムのスライドアップメニューに統合) を使用して、WiFi 経由で音楽を R2 II に送信することができます。R2 II は、ロスレス品質のデジタルオーディオソースになります。同軸デジタル出力または USB オーディオ出力をサポートしています。

ワイヤレス機能:

1. WiFi: 2.4GHz の WiFi をサポートしています。WiFi にて音楽転送、HiByLink (HiBy Music アプリが必要)、DLNA、Airplay、OTA オンラインアップデート、インターネットラジオに対応されます。TIDAL や Qobuz のストリーミングアプリもサポートしています (システムの言語が簡体字中国語以外に設定されている場合に表示されます)。
2. Bluetooth: Bluetooth 5.1 に対応しており、UAT、LDAC (2-way)、aptX などさまざまな高音質 Bluetooth プロトコルをサポートしています。

ファームウェアの更新

OTA アップグレード: ワイヤレス設定で WiFi をオンにして WiFi に接続、「システム設定」→「ファームウェアアップデート」→「WiFi 経由」をタップします。R2 II がアップデートされます。

Bluetooth 接続不良になる場合、下記のリンクから最新版のファームウェアをSDカードにダウンロードして、ファームウェアをご更新ください。

(システム設定→ファームウェアアップデート→micro SDカード経由でアップデート)

<https://bit.ly/45TI0ye>

注意事項と予防措置

- ・修理や分解、製品の水中への配置は行わないでください。
 - ・本製品を長期間使用しない場合、バッテリーの寿命を確保するために定期的な充電が必要です。
 - ・ヘッドフォンを使用すると、周囲の環境の音が聞こえなくなります。安全のため、危険な環境でのヘッドフォンの使用は避けてください。
 - ・スマートクイックチャージ機能のない過電圧の充電器で充電すると製品が損傷する可能性があります。適切な充電器を選んで充電してください。
- システムが故障してクラッシュした場合は、電源ボタンを 30 秒間長押しして強制的に再起動することができます。